

浦安とみおか川柳会

一月例会結果

日時： 令和5年1月17日(火)
出席者： 真田宣子、塩見和昭、谷口勝、長谷川智、藤三休、三浦みちえ、光永ひかる、山岸順、山口しだれ

講師： 佐藤青樹

点数
講師
推奨
課題「ルート」互選 講評*佐藤青樹

8 渋滞にナビと喧嘩の初詣 勝

6 ローカル線お国訛を聞く旅路 裕子
一読明快の句。「ナビと喧嘩」が効いていますね
絵が見え上手くできました

暗がりを選んで歩く二人連れ 裕子
一読明快の句

5 この人と生きると決めた人生路 裕子
一読明快の句ですが、リズム感を勘案し

4 落とし物今日一日を追いかける みちえ
参考：この人と人生行路行くど決め

愛犬のナビでいつもの遊歩道 ひかる
一読明快の句
一読明快で絵が見える句

大人へのドアこじ開ける反抗期 順
「ドアをこじ開ける」が効いて上手くできました

3 横道を許してくれぬ婿養子 順
よこしまな道に外れなくてよかったのでは

青春の夢の行く先迷い道 勝
下五の「迷い道」の解釈に迷う句か

参考：青春の夢の行方にある迷い
青春の夢の行方は霧の中
青春の夢の行方にまだ迷い

など、一読明快が良いのでは

2 登るより下るルートを嫌う靴 みちえ
そうですね。「嫌う靴」で決まりました

2 マイルート曲がりくねるが宝物 しだれ

紆余曲折はあったものの、幸せな人生行路だったのですね
参考：紆余曲折はあれど来し方悔いはなし

1 もう終点とても愛しい道だった ひかる
「愛しい」は辞典では かわいい、恋しい、慕わしい、気の毒だ
かわいそうだ、ふびんだ。とある。どの「愛しい」か
参考：もう終点景色見飽きぬ路線バス

1 伝播する東西文化絹の道 和昭
句意は分かれますが、余韻を勘案し

分かれ道たどった先に幸運が 智
参考：古のシルクロードは砂に消え
助詞止めになっているのでは

占いに人生行路教えられ 勝
占いを信じてよかったですね

開いても平方根は食べられぬ 和昭
ユーモラスに、かつ上手くできました

カーナビが新道通り海の中 智
カーナビが古い、橋ができてない？「海の中」できまり

没 通い道新たな発見ここかしこ どのな発見か
春うらら知らぬ花咲く通い道

何回もルート確かめ路線バス リズム感を勘案し
路線バス幾度もルート確かめる

目的地にたどりつけずにスマホ見る
目的の地スマホのナビに助けられ

夜明けの散歩あの角曲がりポチに会う

課題「浪費」二人選 山口しだれ選

秀	年金のみ自然と消える浪費癖 効果ないサプリ結局買っている 老後破産しない程度に無駄遣い 飽食のあげく駆け込むライザップ 今年また予算消化のドリル鳴る 特売日チラシ片手に超多忙 無駄金と思いつつでも宝くじ コマーシャル鵜呑みしサプリ買い漁る 百均であれもこれもとかごは山 道具から入った趣味にすぐ飽きる ひと通り道具揃うとやる気失せ 断捨離をしては買い足す衣装箱 タレ流し続けて閉じた簡保の宿	客	無駄金と思いつつでも宝くじ コマーシャル鵜呑みしサプリ買い漁る 百均であれもこれもとかごは山 道具から入った趣味にすぐ飽きる ひと通り道具揃うとやる気失せ 断捨離をしては買い足す衣装箱 タレ流し続けて閉じた簡保の宿	軸	買い溜めの期限通りにすぐ捨てる クレジット会費払うも使用せず
宣子	順	裕子	和昭	裕子	裕子
順	裕子	和昭	ひかる	裕子	裕子
裕子	和昭	裕子	裕子	裕子	裕子
和昭	裕子	裕子	裕子	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	裕子	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	裕子	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	裕子	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	裕子	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	裕子	裕子	裕子

自由吟 山岸 順選

秀	原発も喉元過ぎて再稼働 大雪に言わぬが花の温暖化 永田町きつねとたぬきの集会場 可動域だんだん狭くさせる古い 夜と朝境目からの希望の陽 金やるよ子供増やせとせつつかれ 使ってはならぬ軍備を強化する	客	金やるよ子供増やせとせつつかれ 使ってはならぬ軍備を強化する	軸	
勝	勝	勝	勝	勝	勝
勝	勝	勝	勝	勝	勝
勝	勝	勝	勝	勝	勝
勝	勝	勝	勝	勝	勝
勝	勝	勝	勝	勝	勝
勝	勝	勝	勝	勝	勝
勝	勝	勝	勝	勝	勝
勝	勝	勝	勝	勝	勝
勝	勝	勝	勝	勝	勝

課題「浪費」二人選 長谷川智選

秀	年金のみ自然と消える浪費癖 ひと通り道具揃うとやる気失せ 浪費して効果が上がるダイエット 今年また予算消化のドリル鳴る 買い溜めの期限通りにすぐ捨てる 物価高無理やり止める浪費癖 百均であれもこれもとかごは山 インフレに浪費の余裕今はなく プーチンのインフラ破壊大消費 クレジット会費払うも使用せず 道具から入った趣味にすぐ飽きる コマーシャル鵜呑みしサプリ買い漁る 時止まり四十五年拉致家族	客	無駄金と思いつつでも宝くじ 福袋買っては見たが不用品	軸	
宣子	順	裕子	裕子	裕子	裕子
順	裕子	和昭	しだれ	裕子	裕子
裕子	和昭	裕子	しだれ	裕子	裕子
和昭	裕子	裕子	しだれ	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	しだれ	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	しだれ	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	しだれ	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	しだれ	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	しだれ	裕子	裕子
裕子	裕子	裕子	しだれ	裕子	裕子

初日の出欲ばりすぎの願回事
ミッキーが祝ってくれる年一
はしごして保険をかける神頼み
ひと言も喋らぬ母と日向ぼこ
お互いに主張通していびつ輪
ひとり旅亡夫の色を足しながら
爆買いの来襲を待つ観光地
オヤジギャグ三年ぶりに聞く帰省
二刀流が助太刀としてやって来る

秀	初日の出欲ばりすぎの願回事 ミッキーが祝ってくれる年一 はしごして保険をかける神頼み ひと言も喋らぬ母と日向ぼこ お互いに主張通していびつ輪 ひとり旅亡夫の色を足しながら 爆買いの来襲を待つ観光地 オヤジギャグ三年ぶりに聞く帰省 二刀流が助太刀としてやって来る	客	初日の出欲ばりすぎの願回事 ミッキーが祝ってくれる年一 はしごして保険をかける神頼み ひと言も喋らぬ母と日向ぼこ お互いに主張通していびつ輪 ひとり旅亡夫の色を足しながら 爆買いの来襲を待つ観光地 オヤジギャグ三年ぶりに聞く帰省 二刀流が助太刀としてやって来る	軸	
ひかる	智	和昭	宣子	和昭	和昭
智	和昭	宣子	和昭	和昭	和昭
和昭	宣子	和昭	宣子	和昭	和昭
宣子	和昭	宣子	和昭	宣子	宣子
和昭	宣子	和昭	宣子	和昭	和昭
宣子	和昭	宣子	和昭	宣子	宣子
和昭	宣子	和昭	宣子	和昭	和昭
宣子	和昭	宣子	和昭	宣子	宣子
和昭	宣子	和昭	宣子	和昭	和昭
宣子	和昭	宣子	和昭	宣子	宣子

例会のお知らせ	日時 令和5年3月7日(火) 13:00~16:00 場所 富岡公民館 課題 「最初」 互選 :3句 「親しい」 二人選 :3句 自由吟 :3句	「犬吠」1月 掲載会員句	鷲鷹の優雅に舞う地まだコロナ(宣子) 久しぶり手製煮物の満腹日(しだれ) 生きている音喧しい朝の音(昇柳) 朝の水いのちの髓へ染み渡る(裕子) 五十年暮らせば愛にコクが出る(和昭) 断れぬ気質ストレス抱え込む(順) 秘密保護ネットに漏れる穴がある(勝) 十五万石城下町にて湯に浸る(みちえ)
---------	---	--------------	--

川柳いろいろ

没句

互選 (ルート)

ドラレコがルート外れて迷い道
 セールの甘い言葉に買わされる
 自分流ルートの旅の若返り
 パソコンの前にオムスビ昼御飯
 ……テレワーク昼はいつでも塩むすび
 街歩き筋が違えば色変わる
 ……道筋を変えて楽しむ街歩き
 麻葉捜査謎のルートを暴きだす

一人選句 (浪費)

老い金持ちになりポランティア浪費
 福袋娘のおさがりを持って余す
 エンゲルの係数上げるうちのポチ
 老い金持ちになり浪費はしないよ
 時間のむだ記憶の荷物捨てに行く
 体とサイフ浪費しながらタバコ吸う
 家計は赤字でもスイーツに甘い

自由句

老いた犬抱いて渡る子信号機
 防衛費アイアム総理でごまかすな
 手垢の量増えて言葉を探す日日
 孫騒ぎ大人お節へポチ参加
 若人をたすき泣かせた過酷な日
 誘い受けトイレ心配バスの旅
 少しづつ春を装う葉の光
 立ちションで尻ロデイかなでる酔っ払い
 屠蘇やれず何がめでたい老いの春
 不信心誓詞はすぐに棚に上げ
 克つぞ百寿動ける体をつくる
 話は聞いてやらない岸田首相
 北島三郎が好きだがまつりが終わる
 家電壊れあげく水漏れた大晦日

川柳の理論と実践

新家完司

つまらない句とは何か(その二)

1 安易な言い回しではないのか?

・花びらを受けてころろをあらためる
 ・髪型を変えて明日の夢を追う
 一見まとまって深いことを言っているようにみえます。
 しかしここに響く真実味がありません。つまらない原因
 は「ころろをあたためる」「明日の夢を追う」という
 言い回しです。今では見飽きてしまった。このような常套
 的で便利な表現を遣うといくらでも作れます。
 ・赤ちゃんの笑顔ころろをあたためる
 ・スニーカー洗い明日の夢を追う
 作者が感動してない作品で読者を感動させることは出来ない
 独自の想いが入ってない「言葉を並べた」作は心に響かない

2 自慢になつてないか?

・一目惚れしてゴールイン悔いはない
 ・世話かけた妻に感謝のフルムーン
 「おのろけ」を聞かされておもしろくない
 ・この広い世界になんでこの主人
 ・しょうもない写真がたまる夫婦旅
 想いの食い違い、興奮めすることを隠さず吐露すること
 ・産着着た曾孫のなんとあどけなき
 ・あどけない孫の仕草は見飽きない
 「そのまま過ぎる」ので共感できません。「対象を客観的
 に見つめる」という川柳の基本姿勢が失せるからです
 ・DNA確かに孫はよくしゃべる
 ・ああ言えばこう言う孫が出来上がり

川柳は「にんげんを詠う」文芸です。肉親の情に流されぬ
 よう「欠点を持った一人のにんげん」という目で観察
 3 いい子ぶつてはなにか?
 良いことを言っているだけで川柳味に乏しいものがある。
 「格調高く品位がある」と勘違いしている人もいる。
 ・花の咲く未来信じて善を積む
 ・太陽と大地の恩を忘れない
 道徳の教科書に書いてあるような良いことをいっている。
 いい子ぶっているように見えて読後の余韻などなく
 「ほほう立派なんですね」と白けるだけです。

鑑賞 犬吠

令和三年二月号より

フラワールイン

・千紫万紅より
 雪国が好き雪国が大嫌い
 変えられぬ根性悔いる冬の月
 人の形真似て転んだ水溜まり
 特別に寂しい富士の見える丘
 濃厚接触へむず痒き尾 既骨
 政治家と医者ウツワを比較する
 こんなにも人恋しくて予想外
 卵屋の口の軽さが命取り
 顔面にピストル当てる検温器
 こおろぎの内に秘めたるものがたり
 長谷川忠市
 相葉和子
 肥後田鶴子
 向井喜作
 岩間直美
 山本由宇
 山本由宇
 山本由宇

黒潮集より

批判もあるが日の丸は美しい
 腕組みを解いて右脳を遊ばせる
 喪の葉書書く手は母を看取った手
 カラスウリほどの薄さで生を食む
 菜の花の中に菜の花その孤独
 五十嵐幸夢
 吉田貞恵

金波銀波(各地句会報)より
 お見舞いに希望の嘘をおいてくる
 斎藤静江
 柴垣 一
 家族愛シャッターチャンス逃さない
 斎藤靖子
 千葉加津子
 父ちゃんの指切りいつも空手形
 榎本ひかる
 うるさいが帰ると寂し孫の声
 影山照山
 ガラクタの整理で終る遺産分け
 柳沼賢二
 老いて未だ断捨離できぬ私利私欲
 岩井ひさ江
 今更に怖いものなし八十路前
 羽生田はる
 墓仕舞いご先祖様が風になる
 目黒八千代
 触れ合いを避ける努力がおもてなし
 櫻井よし子
 コーヒーに映る昭和へ浸る午後
 吉田貞恵
 食べきれず嫁に気遣いそつと捨て
 吉田貞恵
 生れても生まれなくても私の子
 西澤はるか
 ハンドルに遊びが欲しい妻の舵

互選句 課題「オアシス」 令和五年 二月例会

浦安とみおか川柳会

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ストレスを減らし健康オアシスへ	里帰り母のぬくもり感じとる	寒い夜急ぐ家路に待つは鍋	モヤモヤへ友とランチとシャンデリア	憩いの場求めさまようビル谷間	足湯して極楽に来た顔となる	掛け流し心身共にリフレッシュ	オアシスの母叔母義父母奮い立つ	遅咲きのビオラ一輪庭のすみ	二枚目より居心地がよい三枚目	帰り道わが家の明かり見とどける	尾瀬沼の遠い記憶に癒される	ウクライナジャパン名湯届けたい	脳を老化させないやり続け生き	傷ついた戦士やすらぐ母の胸	楽園の島へヒタヒタ迫る波	一日の緊張ほぐす窓明り	露天風呂山河に抱かれ雪味酒
36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19
									勝った日の新聞ひろげてるトイレ	帰り道わが家の明かり見とどける	オアシスに潜む悪魔の笑い顔	孫達と元旦墓参君笑顔	一掬の湧き水探す都市砂漠	やっと今応援の声好きに出す	傷ついた心を癒す母の胸	心魂を癒されに行くコンサート	聞きに行くお国訛のガード下